



IGL・日本語学科の介護福祉士取得コース



致立志成为专业的医疗和福祉的人士而奋斗的你

日本語学科で学んだ後、

日本の先進介護福祉を、多様な施設で実践的に学ぶコースです

IGLの日本語学科で日本語能力試験N2以上を取得し、IGL介護福祉学科へ進学。日本の介護福祉士国家資格取得を目指します。

寮費の支払免除とアルバイト紹介の生活支援で、これからの中国の医療・福祉問題にさきがけて日本の介護福祉の国家資格を取得。

中国の介護リーダーの道や、日本の大学を卒業し日本での就職の道も開かれます。

特色と利点

入学頭金40万円で留学可能。学費はラクな分納制。生活費はアルバイトで。

住居費を貸付、毎月の支払不要。N2取得・介護福祉士国家資格取得で返済不要に。

日本の国家資格・介護福祉士を取得し、中国の福祉現場または日本国内で専門性を活かす。

近い将来中国で必ず必要となる高度な介護の知識と技術を先んじて習得。

日本語学科と介護福祉学科で日本語をじっくりマスター。

※制度の詳細は、裏面、募集資料および契約書をご覧ください。



IGL 医療福祉専門学校 日本語学科

〒731-3164 広島市安佐南区伴東1丁目12-18
TEL:082-849-5401 / FAX:082-849-5115

URL <http://igl.ac.jp/jpn/cn/>
Email : igl-iryofuku-info@igl.or.jp

IGL・日本語学科の介護福祉士取得コース

●日本の介護福祉を学ぶには●

日本語能力試験N2以上を取得し、介護福祉学科で2年間学習。国家資格取得を目指します。

介護福祉士とは、専門的知識及び技術をもって、要介護者および介護者に対して介護や介護に関する指導をする「国家資格」です。

●募集要項（抜粋）●

<応募条件>

- ①中国看護中専以上の卒業者・年齢制限25歳以下
 - ②看護師資格取得者（女性）
 - ③日本語能力N3レベル者（JTEST・E-F400点以上の獲得者）
- 以上のすべてを満たす方

<募集定員>

20名（各入学時期）

<目指すゴール>

- ・入学時期は毎年4月または10月。それぞれ2年間、1年半の日本語学科の在学中にN2を取得します。
- ・日本語学科卒業後はIGL介護福祉学科に進学し、日本の介護福祉士国家資格取得を目指します。
- ・介護福祉学科卒業後は、日本の大学に3年次編入も可能。大学卒業後、日本での就職または、中国の高齢者施設等においてリーダー的立場での就職を目指します。

●学費分納の明細●

<4月入学>

学科	在学期間	入学時の首付金	分期付款月額	假期支付 (1次的金額)	分期总额	交纳总额
日本語学科	1年的情況	400,000	27,000	20,000	337,000	737,000
日本語学科	2年的情況	400,000	35,000	36,000	949,000	1,349,000
介護福祉学科	2年	400,000	45,000	77,400	1,197,000	1,597,000

※ 介護福祉学科の分期总额里、除了学费以外还包括了实习费等 137,000日元。詳細内容請參照招生簡章。

※ 介護福祉学科の分期付款是到第2年的9月為止。

【注意事項】

- 当コースの目的は、介護福祉士国家資格取得の後、4年制大学に進学もしくは3年次編入し、卒業することです。
- 日本語学科卒業後は、介護福祉学科に進学することが条件です。
- 介護福祉学科卒業後、日本の大学・学校等へ進学しない場合は、母国に帰る必要があります。
- 在学中は、日本語学科1年半・介護福祉学科2年間の計3年半、IGL等の病院・施設でのアルバイト（夜勤を含む）が可能です。（アルバイトは教師の許可が必要です）
- 学期中・週28時間、長期休暇中・一日8時間を超えるアルバイトは禁止です。当制度の目的を理解し、資格取得や次の学校の合格を目指して下さい。
- 出席率が95%を切る学生は、住居費の貸付が受けられなくなり、それまでの貸付を返済する必要があります。